

中学校 1年 国語科

考える × 読む

育成したい
国語力

文章や資料に表現されたことについて、その意図や状況、目的に気付き、中心と付加的な部分、事実と意見の違い等を的確に読む。

単元名 視野を広げる「クジラたちの声」

本時の目標

本文から、情報を事実と意見に分けて正確に読み取り、根拠を明らかにして文章を組み立てる方法を学ぶ。(読む能力)

単元の流れ

第1時(本時)

・事実と意見の違いを理解に着目し、論の進め方を理解する。

第2時

・接続詞や文末表現に着目し、段落の関係を考える。

第3時

・全体の構成を理解し、要約文を作る。

第4~5時

・調べたことを説明的な文章に表現する。

事後・関連等

・他教科や総合的な学習の時間で活用する。

本時の流れ

導入

一斉

本時の目標を確認

序論の事実と意見に分けて正確に読み取る。

興味・関心を高める。

クジラについての知識を交流する。

クジラの鳴き声を聞く。

全体像をつかむ

音読

振り返り(内容についての一問一答)

展開1

個別・グループ

序論の事実と意見をつかむ

船乗り、人々、研究者に着目
ワークシートを活用し、「**事実**」と「**意見・結論**」に分ける。

グループで検証し教え合う。

展開2

一斉

論の進め方に着目

論を展開するときには「**事実**」と「**意見・結論**」を結び付けることが大切であることを気付く。

まとめる。

展開3

個別・グループ

本論の事実と意見をつかむ。

教科書の意見・結論の部分を□で囲む。
グループで検証し、教え合う。

ワークシートの要領で、ノートにまとめる。

まとめ

一斉

本時のまとめ

「**事実**」と「**意見・結論**」による論の展開

次時の予告

クジラの鳴き声が掲載されているインターネット上のウェブサイトがたくさんあります。(利用に関しては注意書き等を見てから使用してください。)

ワークシート		P・L	「クジラたちの声」
		船が	事実
			意見・結論
【研究者】	【人々】		【船乗りたち】
			信じていた

国語力育成の視点

論理的・説明的な文章において、文章の構成や論理的な展開を読み取る前に、事実と意見の違いを的確に読み解き、考える力を育成することが大切です。

「事実」と「意見・結論」を分けて読み取り、書かれてある情報を正確に把握します。
「事実」と「意見・結論」が結びつくことによって、論が展開され、説得力のある文章になっていることに気付かせます。
論の展開を第4~5時の「調べたことを説明的な文章にする」に生かします。